

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習	
科 目 名	在宅療養を支える技術		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30	(1) 時間(単位)
対 象 学 年	3年次		学期及び曜時限	前期	教室名	各教室	
担 当 教 員	藤原 祥子	実務経験と その関連資格	総合病院にて整形外科・内科病棟看護師長として勤務				
《授業科目における学習内容》							
地域で提供する看護を理解し、基礎的な技術を身につけ、多職種と共同する中での看護の役割を理解する内容とする。地域での終末期看護に関する内容も含めるものとする。							
《成績評価の方法と基準》							
出席状況、出席態度、課題提出状況、課題の到達度10%、筆記試験90%で総合的に評価する。							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
系統看護学講座 地域・在宅看護論の基盤 系統看護学講座 地域・在宅看護論の実践 医学書院、適宜資料を配布する。							
《授業外における学習方法》							
技術習得のため授業・演習前に教科書・参考書を読んでおく。							
《履修に当たっての留意点》							
講義には既習の学習内容を踏まえた内容がたくさんあります。それらの知識を活用しながら学習してください。日頃からメディア・新聞・雑誌などの情報に関心を持ちましょう。							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	療養者の日常生活を生活行為として総合的にみて、動作分析について説明できる。在宅療養を支えるコミュニケーションの姿勢や技術について説明することができる。		教科書 AV機器 小テスト	小テストの復習	
		各コマにおける授業予定	在宅看護技術、在宅で看護を展開するにあたって				
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	療養者の環境と呼吸状態や食生活をアセスメントする方法を述べることができる。		教科書 AV機器 小テスト	小テストの復習	
		各コマにおける授業予定	在宅で求められる看護技術(呼吸機能アセスメント、食生活・嚥下アセスメント)				
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	1.誤嚥予防のための観察のポイントと予防法について理解できる。 2.食事介助の実践が理解できる。		教科書 AV機器 小テスト	小テストの復習	
		各コマにおける授業予定	食生活・嚥下への介助				
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	在宅における経管栄養法を知り、療養者・家族への支援が説明できる。		教科書 AV機器 小テスト	小テストの復習	
		各コマにおける授業予定	在宅における看護技術(PEG、経鼻カテーテル)				
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	1.在宅療養者の排泄をアセスメントする上で必要な観点を説明できる。 2.在宅療養者の清潔と更衣の特徴とアセスメントを説明できる。		教科書 AV機器 小テスト	課題レポート の復習	小テスト
		各コマにおける授業予定	在宅看護技術(排泄・清潔)				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	在宅における排尿ケアのトラブルと対応について説明できる。	教科書 AV機器 小テスト	課題レポート の復習 小テスト
		各コマにおける授業予定	在宅における看護技術(膀胱留置カテーテル)		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	認知機能のアセスメントの方法と援助について述べることができる。	教科書 AV機器 小テスト	課題レポート の復習 小テスト
		各コマにおける授業予定	認知機能のアセスメント法と援助技術		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	在宅における移動能力の重要性を確認し、療養者に合った安全な移動について説明できる。	教科書 AV機器 小テスト	課題レポート の復習 小テスト
		各コマにおける授業予定	在宅看護技術(移動・移乗)		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	在宅における移動能力の重要性を確認し、療養者に合った安全な移動が実施できる。	教科書 AV機器 小テスト	課題レポート の復習 小テスト
		各コマにおける授業予定	在宅看護技術(移動・移乗演習)		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	1. 在宅における褥瘡の発生機序を説明できる。 2. 在宅における褥瘡の基本的技術について説明できる。	教科書 AV機器 小テスト	小テストの復習
		各コマにおける授業予定	在宅看護技術(褥瘡の管理)		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	在宅で求められる清潔技術の留意点が述べられる。	模造紙 マジック	小テストの復習 演習の事前学習
		各コマにおける授業予定	在宅で求められる看護技術(ベッド上での洗髪演習)		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	在宅で求められる清潔技術の留意点が述べられる。	教科書 AV機器 小テスト	小テストの復習
		各コマにおける授業予定	在宅で求められる看護技術(ベッド上での洗髪演習)		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	在宅で求められる清潔技術の留意点が述べられる。	教科書 AV機器 小テスト	小テストの復習
		各コマにおける授業予定	在宅で求められる看護技術		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	1.HOT、NPPV、HMVの管理方法の実際について説明できる。 2. 呼吸のアセスメントに基づいた適切で安全有効な排痰ケアについて説明できる。	実習室、ベッド、 車椅子他、演習	演習の事前学習
		各コマにおける授業予定	HOT、NPPV、HMV、排痰法(医療機器の管理)		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	在宅療養を支える技術についてまとめ	業者より機器の説明、演習	課題レポート
		各コマにおける授業予定	まとめ		